

## COP27のセミナーで エネマネ取り組み紹介

### オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバルは15日、エジプトで開かれた「国連気候変動枠組条約第27回締約国会議（COP27）」のジヤパンパビリオン「緩和と適応に貢献する日本企業の先進的な技術」セミナーに参加した。グローバルソリューションズ事業部スマー トシティ部の山田光影副部長が登壇し、同社が中東地域で進めているエネルギーマネジメントシステムの取り組みを紹介した。

セミナーは経済産業省と新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が



主催。気候変動問題への対策である緩和と適応に貢献する日本技術を国際発信した。山田副部長はNEDOの「民間主導による低炭素技術普及促進事業」として、同社がサウジアラビアを対象に進めてきた「中東地域における再エネ導入拡大のための配電系統でのエネルギーマネジメントシステム実証前調査」について発表した。写真（オリコンサルグローバル提供）。山田副部長はパネルディ

スカッションで途上国の温室効果ガスの排出削減に貢献した量を、日本の削減目標に充当できる2国間クレジット制度「JCM」を促進させるための課題や、日本の脱炭素技術をJCM相手国により浸透させるため

の施策などについても発言した。